

**Vintage Humbucker Guitar V1.5**  
**for Kontakt**  
**ユーザーズ・マニュアル**

# Vintage Humbucker Guitarの構成

Vintage Humbucker Guitarは、ポリフォニックモード、モノフォニックモード、コードモード（リアルサンプル版）、コードモード（シミュレート版）、アルペジオモード、カッティングモード、リフモードの計7つから構成されています。

**ポリフォニックモード**・・・従来のギター音源の操作性に最も近いモード。多彩な奏法をキースイッチによって切替が可能。リアルな演奏を簡単に再現できる機能もある。最も基本的なモード。

**モノフォニックモード**・・・ギター・ソロやリフの入力に適したモード。ポリフォニックモードよりも収録されている奏法が多く、かつ表現力も高い。モノフォニックであるために制約もあるが、打ち込みの手間を省く機能も充実している。

**コードモード（リアルサンプル版）**・・・ギターのコードストロークをそのままサンプリングしたサンプルを使用し、コードストロークを簡単に再現できるようになっているモード。和音をおさえると自動でコードを認識し、ダウン・アップのストロークが割り当てられたノートを入力するだけでコードストロークを再現できる。

**コードモード（シミュレート版）**・・・ギターのコードストロークを、一本一本の弦の挙動とストロークの挙動の組み合わせをプログラムによって内部でシミュレートしているモード。和音をおさえると自動でコードを認識するのはリアルサンプル版と同様だが、こちらはフルストローク以外にも、6-4弦だけ、5-3弦だけ、3-1弦だけのストロークといった弾き分けを簡単に行うことが可能になっている。実際のギターと同じ仕組みでコードストロークをしながら各弦を単音で鳴らすことも可能になっている。

**アルペジオモード**・・・アルペジオの入力に特化したモード。アルペジオに限定しているが、リアルタイム演奏も可能なほど簡単にアルペジオを再現できる。アルペジオにハンマリング・オンやプリング・オフを織り交ぜることも可能。

**カッティングモード**・・・カッティングに特化したモード。カッティングを簡単に打ち込めるだけでなく、ハンマリング・オンやプリング・オフ、和音のスライドも入力が可能になっている。

**リフモード**・・・リフに特化したモード。単音もしくは2和音（短二度から完全八度まで指定可能）に限定されているが、リフの入力が簡単に行えるようになっている。

## ポリフォニックモードについて

ポリフォニックモードは、ノートオフにより音が止まります。

### ピッキングの指定方法

ノートナンバー	
6(F#-2)	Auto Alternate (自動でダウン・ピッキング、アップ・ピッキングを切替えます)
7(G-2)	Always Down (常にダウン・ピッキングになります)
8(G#-2)	Always Up (常にアップ・ピッキングになります)

### ポリフォニックモードのキースイッチ

ノートナンバー	
12(C-1)	スライドアップ(GUI、もしくはCC16でフレット数を設定可能)
13(C#-1)	スライドダウン(GUI、もしくはCC17でフレット数を設定可能)
14(D-1)	トレモロ
15(D#-1)	トリル (半音)
16(E-1)	トリル (全音)
17(F-1)	ユニゾンベンド
18(F#-1)	クォーターベンド
19(G-1)	チョップ奏法
20(G#-1)	ナチュラルハーモニクス
21(A-1)	ピッキングハーモニクス
22(A#-1)	ピック・スクラッチ
23(B-1)	グリスアップ・グリスダウン
24(C0)&25(C#0)	サステイン
26(D0)	ハードミュート
27(D#0)	ソフトミュート
28(E0)	ブラッシング

## その他

ノートナンバー	
29(F0)	ビブラート（ノートオンでピッチベンドアップ、ノートオフでピッチベンドダウン）
30(F#0)	スライドダウン（自動選択）
31(G0)	ハンドストップノイズ（ランダム再生）
32(G#0)	ピックストップノイズ（ランダム再生）
33(A0)	ハンマリング・オン、もしくはプリング・オフ（A0のベロシティ0-64 プリング・オフ、65-127 ハンマリング・オン）（A0を押している間だけ）
34(A#0)	ブラッシング（自動選択）
88(E5)	ハンドノイズ（ランダム再生）

## GUI

パーツ名	
PB Range	ピッチベンドレンジの設定（CC6で設定可）
Vib Range	29(F0)のビブラートの変化幅の設定。ピッチベンドレンジに対するパーセンテージで変化幅が決まる。
VibTime	29(F0)のビブラートにおけるビブラートの速度
Tremolo	トレモロのスピード（CC18で設定可）
Trill H	半音トリルのスピード（CC19で設定可）
Trill W	全音トリルのスピード（CC20で設定可）
Slide Up	スライドアップのフレット数（CC16で設定可）
Slide Down	スライドダウンのフレット数（CC17で設定可）

## モノモードについて

モノモードは、最大同時発音数が1のモードです。

OneShotがオンの状態ではノートオフで音が止まりません。ストップノイズにより音が止まります。

## ピッキングの指定方法

ノートナンバー	
6(F#-2)	Auto Alternate (自動でダウン・ピッキング、アップ・ピッキングを切替えます)
7(G-2)	Always Down (常にダウン・ピッキングになります)
8(G#-2)	Always Up (常にアップ・ピッキングになります)

## モノモードのキースイッチ

ノートナンバー	
9(A-2)	オクターブ奏法 (レガート入力でスライド)
10(A#-2)	4th ミュート
11(B-2)	4th サステイン (レガート入力でスライド)
12(C-1)	5th ミュート
13(C#-1)	5th サステイン (レガート入力でスライド)
14(D-1)	トレモロ
15(D#-1)	トリル (半音)
16(E-1)	トリル (全音)
17(F-1)	ユニゾンベンド
18(F#-1)	クォーターベンド
19(G-1)	チョップ奏法
20(G#-1)	ナチュラルハーモニクス
21(A-1)	ピッキングハーモニクス
22(A#-1)	ピック・スクラッチ
23(B-1)	グリスアップ・グリスダウン
24(C0)	サステイン (レガート入力でハンマリング&プリング)
25(C#0)	サステイン (レガート入力でスライド)
26(D0)	ハードミュート

ノートナンバー	
27(D#0)	ソフトミュート
28(E0)	ブラッシング

## その他

ノートナンバー	
29(F0)	ビブラート（ノートオンでピッチベンドアップ、ノートオフでピッチベンドダウン）
30(F#0)	スライドダウン（自動選択）
31(G0)	ノイズレスストップ
32(G#0)	ピックストップノイズ（ランダム再生）
33(A0)	リピートキー（直前に入力した音程のミュート、もしくはサステインが再生される）
34(A#0)	ブラッシング（自動選択）
88(E5)	ハンドノイズ（ランダム再生）

## GUI

パーツ名	
PB Range	ピッチベンドレンジの設定（CC6で設定可）
Vib Range	29(F0)のビブラートの変化幅の設定。ピッチベンドレンジに対するパーセンテージで変化幅が決まる。
VibTime	29(F0)のビブラートにおけるビブラートの速度
Tremolo	トレモロのスピード（CC18で設定可）
Trill H	半音トリルのスピード（CC19で設定可）
Trill W	全音トリルのスピード（CC20で設定可）
OneShot	オンにするとノートオフが無視されます。オフにするとノートオフで音が止まります。
NoteOff_NoteOn	ノートオンでダウン・ピッキング、ノートオフでアップ・ピッキングの音が鳴ります。（強制的にOneShotがオンになります）
H or S	オンにすると、キースイッチでサステインを選択時に、指定したベロシティ以上でレガートに入力すると、もう片方の奏法になります。（例：ハンマリング&プリングを選択時に、指定したベロシティ以上の強さでレガートに入力するとスライドになります）

また、一部のスライドではCC5で速度が変更可能になっています。

## コードモード（リアルサンプル版）について

コードモード（リアルサンプル版）ではコードストロークを簡単に再現できます。コードの指定は、緑色の鍵盤の領域で和音をおさえると自動で和音を認識します。緑色の領域で和音をおさえたまま、青色の鍵盤でストロークを再現します。

### 青色の鍵盤の役割

ノートナンバー	
72(C4)	ダウン（ファースト）低域
73(C#4)	ダウン（スロウ）低域
74(D4)	アップ（ファースト）低域
75(D#4)	アップ（スロウ）低域
77(F4)	ダウン（ファースト）高域
78(F#4)	ダウン（スロウ）高域
79(G4)	アップ（ファースト）高域
80(G#4)	アップ（スロウ）高域
81(A4)	ブラッシング・ダウン
82(A#4)	ブラッシング・アップ
83(B4)	ハンドノイズ（ランダム）
84(C5)	ハンドストップノイズ
85(C#5)	ピックストップノイズ

### GUI

C Major	和音を指定していない時にCメジャーが選択されます。
Brushing	和音を指定していない時にブラッシングが選択されます。
All Open	和音を指定していない時に全ての弦の開放弦が選択されます。
Fret Noise	緑色の鍵盤を全てリリースした時に、フレットノイズを再生するかどうかとその音量を設定します。

## コードモード（シミュレート版）について

コードモード（シミュレート版）ではコードストロークを簡単に再現できます。  
コードの指定は、緑色の鍵盤の領域で和音をおさえると、自動で和音を認識し、ボーシングも自動でギターならではのものになります。

緑色の領域で和音をおさえたまま、青色の鍵盤でストロークを再現します。

また、赤色の鍵盤でポジションの選択が可能です。

### 赤色の鍵盤の役割

ノートナンバー	
72(C4)	ポジション1（1番低い音域のポジション）
73(C#4)	ポジション2
74(D4)	ポジション3
75(D#4)	ポジション4（1番高い音域のポジション）

### 青色の鍵盤の役割

ノートナンバー	
77(F4)	フルストローク ダウン
78(F#4)	フルストローク アップ
79(G4)	ストロークダウン（5-3弦のみ）
80(G#4)	ストロークアップ（5-3弦のみ）
81(A4)	ストロークダウン（3-1弦のみ）
82(A#4)	ストロークアップ（3-1弦のみ）
84(C5)	ストロークダウン（6-4弦のみ） ミュート
85(C#5)	ストロークダウン（6-4弦のみ）
86(D5)	ブラッシングダウン
87(D#5)	ブラッシングアップ
89(F5)	6弦単音
90(F#5)	5弦単音
91(G5)	4弦単音
92(G#5)	3弦単音
93(A5)	2弦単音
94(A#5)	1弦単音



## GUI

C Major	和音を指定していない時にCメジャーが選択されます。
Brushing	和音を指定していない時にブラッシングが選択されます。
All Open	和音を指定していない時に全ての弦の開放弦が選択されます。
S.Speed	ストロークの速度(CC21で設定可)
Fret Noise	緑色の鍵盤を全てリリースした時に、フレットノイズを再生するかどうかとその音量を設定します。

## アルペジオモードについて

緑色の領域で和音（上限6和音まで）をおさえながら、青色の領域で音をならします。緑色の領域でおさえた音そのまま指定されます。

## キースイッチ

ノートナンバー	
21(A-1)	サステイン
22(A#-1)	ミュート

## 青色の鍵盤の役割

ノートナンバー	
89(F5)	最低音のダウン
90(F#5)	最低音のアップ
91(G5)	下から2番目の音のダウン
92(G#5)	下から2番目の音のアップ
93(A5)	下から3番目の音のダウン
94(A#5)	下から3番目の音のアップ
95(B5)	下から4番目の音のダウン
96(C6)	下から4番目の音のアップ
97(C#6)	下から5番目の音のダウン
98(D6)	下から5番目の音のアップ
99(D#6)	下から6番目の音のダウン
100(E6)	下から6番目の音のアップ
101(F6)	全体をストロークダウン
102(F#6)	全体をストロークアップ

## オレンジ色の鍵盤の役割

ノートナンバー	
103(G6)	押しながら緑色のゾーンでレガートに入力するとハンマリング（入力した音よりも低い音を押さえていた場合）
104(G#6)	押しながら緑色のゾーンでレガートに入力するとプリング（入力した音よりも高い音を押さえていた場合）

## GUI

Fret Noise	緑色の鍵盤を全てリリースした時に、フレットノイズを再生するかどうかとその音量を設定します。
Hammer Velocity & Pull Velocity	オンにすると、緑色の鍵盤の領域で設定した値以上のベロシティで入力した時にハンマリングかプリングにすることができます。どちらか片方だけしか有効にすることはできません。

## 【Voicing Mode】

緑色のゾーンで入力した音程を変化させます。

Thru	変化させない
Drop 2	上から2番目の音程を1オクターブ下げる
Drop 3	上から3番目の音程を1オクターブ下げる
Drop 2&4	上から2番目と4番目の音程を1オクターブ下げる

## CC

21	ストロークの速度を変更できます
----	-----------------

## カッティングモードについて

緑色の領域で和音（上限6和音まで）をおさえながら、青色の領域で音をならします。緑色の領域でおさえた音がそのまま指定されます。

### 青色の鍵盤の役割

ノートナンバー	
88(E5)	スライドダウン
89(F5)	ストロークダウン
90(F#5)	ストロークアップ
91(G5)	ブラッシングのダウン
92(G#5)	ブラッシングのアップ
93(A5)	ソフトミュートのダウン
94(A#5)	ソフトミュートのアップ
95(B5)	ハードミュートのダウン
96(C6)	ハードミュートのアップ
97(C#6)	ブラッシング（コード）のダウン
98(D6)	ブラッシング（コード）のアップ
108(C7)	グリスアップ&グリスダウン

### オレンジ色の鍵盤の役割

ノートナンバー	
99(D#6)	押しながら緑色のゾーンでレガートに入力するとハンマリング (入力した音よりも低い音を押さえていた場合)
100(E6)	押しながら緑色のゾーンでレガートに入力するとプリング (入力した音よりも高い音を押さえていた場合)

### スライドエリア

レガートに入力すると自動スライド（音程差プラスマイナス3まで対応）

ノートナンバー	
101(F6)	音程が-3のストロークダウン
102(F#6)	音程が-2のストロークダウン
103(G6)	音程が-1のストロークダウン
104(G#6)	ストロークダウン

ノートナンバー	
105(A6)	音程が+1のストロークダウン
106(A#6)	音程が+2のストロークダウン
107(B6)	音程が+3のストロークダウン

## GUI

Fret Noise	緑色の鍵盤を全てリリースした時に、フレットノイズを再生するかどうかとその音量を設定します。
Hammer Velocity & Pull Velocity	オンにすると、緑色の鍵盤の領域で設定した値以上のベロシティで入力した時にハンマリングかプリングにすることができます。どちらか片方だけしか有効にすることはできません。

### 【Voicing Mode】

緑色のゾーンで入力した音程を変化させます。

Thru	変化させない
Drop 2	上から2番目の音程を1オクターブ下げる
Drop 3	上から3番目の音程を1オクターブ下げる
Drop 2&4	上から2番目と4番目の音程を1オクターブ下げる

## CC

21	ストロークの速度を変更できます
----	-----------------

## リフモードについて

単音、もしくは2和音（短二度から完全八度まで）に限定されていますが、リフの入力が簡単に行えるようになっています。

### 緑色の領域での和音の指定方法

ノートナンバー	
0(C-2)	単音
1(C#-2)	短二度
2(D-2)	長二度
3(D#-2)	短三度
4(E-2)	長三度
5(F-2)	完全四度
6(F#-2)	減五度
7(G-2)	完全五度
8(G#-2)	増五度
9(A-2)	長六度
10(A#-2)	短七度
11(B-2)	長七度
12(C-1)	完全八度

### ピッキングの指定方法

ノートナンバー	
18(F#-1)	Auto Alternate（自動でダウン・ピッキング、アップ・ピッキングを切替えます）
19(G-1)	Always Down（常にダウン・ピッキングになります）
20(G#-1)	Always Up（常にアップ・ピッキングになります）

## リフモードのキースイッチ

ノートナンバー	
21(A-1)	ピッキングハーモニクス
22(A#-1)	ピック・スクラッチ
23(B-1)	グリスアップ・グリスダウン
24(C0)	サステイン (レガート入力でハンマリング&プリング)
25(C#0)	サステイン (レガート入力でスライド)
26(D0)	ハードミュート
27(D#0)	ソフトミュート
28(E0)	ブラッシング

## その他

ノートナンバー	
29(F0)	ビブラート (ノートオンでピッチベンドアップ、ノートオフでピッチベンドダウン)
30(F#0)	スライドダウン (自動選択)
31(G0)	ノイズレスストップ
32(G#0)	ストップノイズ (ランダム再生)
33(A0)	リピートキー (直前に入力した音程のミュート、もしくはサステインが再生される)
34(A#0)	ブラッシング (自動選択)
88(E5)	ハンドノイズ (ランダム再生)

## GUI

パーツ名	
PB Range	ピッチベンドレンジの設定 (CC6で設定可)
Vib Range	29(F0)のビブラートの変化幅の設定。ピッチベンドレンジに対するパーセンテージで変化幅が決まる。
VibTime	29(F0)のビブラートにおけるビブラートの速度